

# CSR REPORT

2022



## YAMATO-ESULON CSR MISSION

# 365日を支える。

朝起きて歯を磨き、昼食にカレーを食べ、掃除洗濯をし、  
夜にシャンプー、リンスし、また寝る前に歯磨きをする。  
何気ない毎日の生活において欠かすことのできない日用品を提供し、  
365日欠かさず生活を支えている当社。  
普段何気なく手に取って購入している日用品を支えているのは  
私たちのモノづくりの力です。

生活に価値ある製品を提供し、人々の健康と暮らしに貢献する。  
当社が果たす役割は、オーラルケア製品で人々の健康を継続的に支え、  
毎日の生活を支え、みなさんを幸せにすることです。



## → TOP MESSAGE

松下 俊治

ヤマトエスロン株式会社 代表取締役社長

人間が生きていくためには、食べることは不可欠です。体の「健康」を維持するためには、お口の「健康(健口)」は欠かせません。そのためには、いつまでも自分の「健康な歯」を保ち続けることが必要です。当社では、日々の口腔ケアに欠かせない「歯ブラシ」を90年以上つくり続け、いまでは歯間ブラシ・フロスなど様々なオーラルケア製品を提供しています。

歯は一度失うと二度と再生しませんが、地球環境も同じです。限りある資源を大切に、社会・環境へ配慮した事業活動を継続していかねばいけません。当社では「人にやさしく 地球にやさしく」を共通スローガンとして、多くの社会的課題、環境配慮への取り組みをすすめてまいります。

## INDEX 目次

03

私たちの考え方

04

ヤマトエスロンCSR方針  
SDGsの取り組み

05

環境への取り組み

07

社会貢献活動

09

安全衛生について

10

人材育成について

11

健康で働きやすい職場づくり

13

コーポレートガバナンス、  
リスクマネジメント&コンプライアンス

14

会社情報  
歴史

OUR WAY OF THINKING

私たちの考え方

自然と共存できるプラスチック製品  
人々の健康に役立つオーラルケア製品

欠かすことのできない大切な製品であり、これらは、  
当社のビジョン(オーラルケア製品トップ企業)や使  
命(人々の健康と暮らしに貢献)、理念(従業員の成  
長と幸福)である「健口=健康=健幸」につながるも  
の。これまでも、これからも持続可能な地球と社会を  
目指して貢献していきます。



企業理念

モノづくりを通じて従業員の成長と  
幸福を実現し市場のニーズに挑戦し続ける

パーパス(存在意義)

365日を支える。

当社のミッション(企業使命)である  
「生活に価値ある製品を提供し、人々の健康と暮らしに貢献する。」  
を一言で表すと「365日を支える。」になります。

ビジョン

- オーラルケア製品の生産・開発において世界トップ企業を目指す
- 一步先のプラスチック製品を開発し、顧客に驚きと感動を与える企業となる

CSR POLICY

ヤマトエスロンCSR方針

基本理念

人にやさしく 地球にやさしく

人に優しくできれば、モノを大事にし、自然・地球  
にも優しくできます。従業員一人ひとりが思いやり  
を大切にし、責任を持った行動をします。

基本方針

私たちは、人々の健康と暮らしを支える企業として、  
「未来をみつめ、考え、創造する」創業精神に基づき、  
モノづくりを徹底追求し、持続可能な社会の実現に貢献します。

- 環境保全に配慮した事業活動
- 主体的な社会貢献活動
- 安全安心で価値あるサービスの提供
- 健全な経営の維持
- 社会課題を改善解決できる人材育成
- 健康で明るく働きやすい職場づくり
- 口腔ケアで人々を健康に幸せにする

SDGsの取り組み

SDGsの事業活動への  
取り組みについて

SDGsとは「Sustainable Development Goals  
(持続可能な開発目標)」の略称。  
2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連  
加盟193カ国が、2016年から2030年の15年間で  
達成するために掲げた目標です。当社もSDGsを事業  
活動に取り入れ、持続可能な開発を目指します。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## ENVIRONMENTAL INITIATIVES

# 環境への取り組み

当社では全社で環境への取り組みを推進しており、CO<sub>2</sub>排出量の削減、環境対応製品の開発など、積極的に取り組んでいます。

取組結果〉 過去7年間でCO<sub>2</sub>排出量 **45%削減**



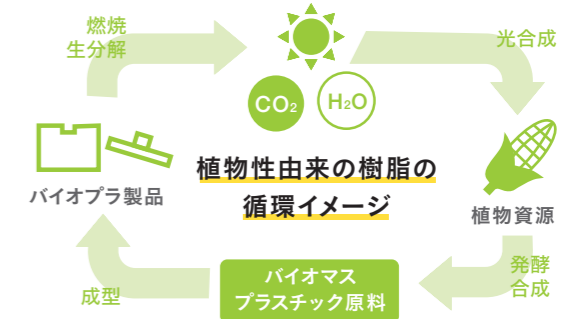
## 環境対応製品の開発

2019年より、社内横断的なESG推進チームを設置し、取り組みを加速させています。

環境目標〉 2030年までに全製品の**80%以上**を環境対応製品とする。  
2021年実績 **48%**

### バイオマス原料 (植物由来)

バイオマス原料の使用を積極的に推進しており、歯ブラシのパッケージ(ブリーダー)に使われている材料を、全量バイオマス原料(バイオPET)へと切替えます。また食品やシャンプーボトルにも、バイオマス原料(バイオPE)を使用し、用途を広げています。



#### バイオスマーク



バイオマス材料(植物性由来樹脂)を含んでいれば取得できるマークです。バイオマス材料10%以上で左記のマーク表示ができ、バイオマス材料が5%刻みで数値が上がっていきます。

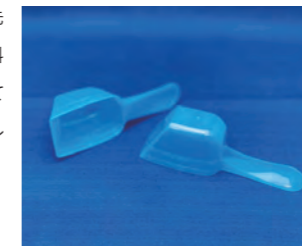
#### バイオスマプラマーク



再生が可能な有機資源を原料とし、枯渇性の化石資源の使用削減に貢献するもの。製品中のポジティブリストに記載されたバイオプラスチック度が、25%以上のものです。

### リサイクル原料 (Recycle)

再生樹脂の活用事例として、取引先の生産ラインで発生した廃棄原料をペレット化し、別の成形品として再利用することで循環型リサイクルシステムを確立しています。



### 樹脂量の削減 (Reduce)

樹脂量を減らす工夫として薄肉化、軽量化、部品点数減などを取り組んでいます。

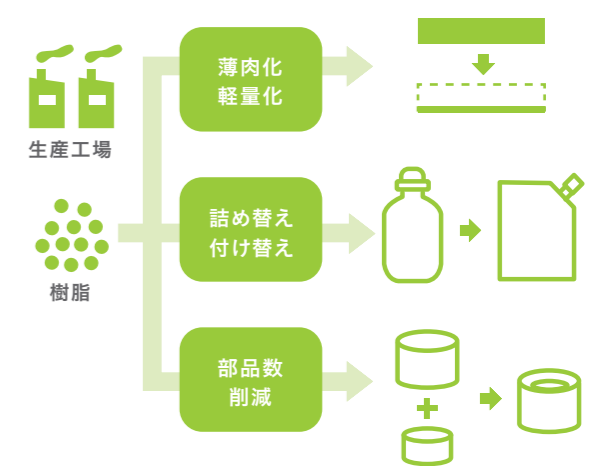
#### 事例 詰め替え用スパウトキャップ

ボトルの詰め替え用パウチ(袋)に使われるスパウトキャップの生産体制を大幅に拡大しています。ボトルと詰め替えパウチで環境負荷を比較した場合、単品重量は約8割減、消費エネルギーは約7割減となり、ボトルに比べ環境負荷が大幅に軽減されます。当社は、部材供給の立場から間接的に環境配慮に貢献しています。



#### 事例 ガスバリア容器の薄肉化(軽量化)

当社ではカレー容器をはじめとした多くのガスバリア容器を生産しています。長年生産方法を創意工夫し様々なチャレンジをすることで世界トップレベルの薄肉化(軽量化)を実現しています。



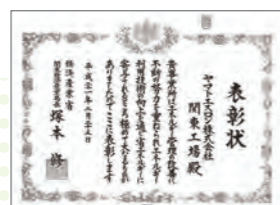
## 低炭素社会に向けて

積極的な省エネ設備の投資により、過去5年間でCO<sub>2</sub>排出量は約3割削減することができました。一定の成果が出ており、今後も継続的に取り組み、低炭素社会の実現に向けて貢献していきます。

### CO<sub>2</sub>排出削減の主な取り組み

- 省エネタイプの生産設備(成形機他)の導入
- 空調設備の省エネ化
- LED照明へ全工場切り替え
- 太陽光パネルの設置 など

省エネの取り組みが評価され表彰されました。



### エネルギー使用状況 2020年度 (2020年4月から2021年3月)



### 産業廃棄物量 2020 (2020年4月から2021年3月)

385t

### CO<sub>2</sub>排出量推移 (単位:t) (2014年から2021年)



➔ SOCIAL CONTRIBUTION ACTIVITIES

# 社会貢献活動



「人にやさしく」のCSR基本理念に基づき、  
全従業員が思いやりを持ち、社会貢献活動に取り組んでいます。

## 寄付寄贈



### 図書館への雑誌の寄贈

地域の将来を担う子供たちのために、図書館へ雑誌を寄贈しています。

毎年継続して、地域社会に役立つ活動を行っています。



### 小学校新聞や歯ブラシの寄贈

将来を支える人材支援として小学校に対して新聞の寄贈(八尾市内)や小学校・中学校への歯ブラシの寄贈(大阪市内ほか)を行っています。

## 地域貢献活動

地域に役立つボランティア活動へ参加しています。

### オルコア

#### 歯・口の健康に関する 図画ポスターコンクール協賛

「健口＝健康＝健幸」として、幼稚園から高校生向けにも口腔ケアへの啓もう活動を行っており「歯・口の健康に関する図画ポスターコンクール」へ協賛を行っています。



### 献血活動

コロナ禍による深刻な血液不足に対して、各事業所にて献血車を受け入れ協力を行いました。



## 口腔ケア啓もう活動

6月4日(虫歯の日)、11月8日(いい歯の日)に行事として、大切な歯磨きを意識してもらうため、地域の方へ歯ブラシを配布しています。  
また、口腔ケア啓もうのため歯科衛生士の先生をお招きして社内勉強会(WEB録画有)を行っています。(右は勉強会資料)



## 美化活動

地域の美化のため、事業所周辺の清掃活動を継続して実施しています。



## わーくはびねす農園

障がい者雇用として、愛知県「わーくはびねす農園」にて取組みを開始。新鮮で無農薬の野菜を各事業所へ定期的に配送しており、福利厚生としても人気メニューです。一部は地域の子ども食堂へお送りし、おいしいと評判です。



ABOUT HEALTH AND SAFETY

安全衛生について



安全第一をモットーに従業員の安全と社内衛生環境の向上に努めています。

各工場の安全衛生への取り組み

国内事業所

安全衛生委員会を中心に安全衛生巡回、部署内巡回や各設備の安全装置チェックを実施。リスクアセスメント活動ではKYT活動、自社設備や作業を題材にリスクアセスメント改善報告書が作成されリスクレベルを数値化。リスク数値により改善が視える化されて解り易い点などが評価され、福岡労働局から労働局長奨励賞に推薦を受けております(2022年)。過去にも佐野労働基準協会優秀事業所賞(2014年)や栃木県労働局長奨励賞を受賞(2015年)しており、今後も安全な職場環境の維持保全を目指します。



福岡工場 安全リスクアセスメント改善報告書						
改善前の評価		改善後の評価		改善率		
改善前の評価	改善後の評価	改善率	改善率	改善率	改善率	改善率
改善前の評価	改善後の評価	改善率	改善率	改善率	改善率	改善率

海外事業所

安全専任担当(Safety)が各部署の役職者と安全衛生に対する活動を毎月開催しております。2021年度は1,200名を超える従業員を擁するタイ会社の無災害を受けて、タイ労働安全衛生研究所よりZero accident campaignにて表彰されました。



ABOUT HUMAN RESOURCES DEVELOPMENT

人材育成について



改善活動を通じて、さまざまな課題を解決できる人材育成に取り組んでいます。



改善活動の推進

全工場チーム毎にテーマを決め、1年を通して活動を行っています。年末には全事業所をWEBでつなぎ優秀賞の発表会を実施し、最優秀賞を決定しております。また全社で個人改善の提案も積極的に実施され、2021年は全社で合計3,324件となりました。

社内研修制度

階層別研修、通信教育にてキャリアや自己研鑽のため、研修メニューを用意しています。特に通信教育はコース数も多く、成績優秀者においては会社からの費用還付もあります。

5S活動の推進

全事業所にて5S活動を推進しています。活動を通じて自己の成長ならびに働きやすい職場づくりを全員参加で取り組んでいます。当社・静岡工場の改善活動事例が「創意とくふう」の22年4月号特集記事として掲載されました。



資格取得制度

資格取得制度として規程を定めており、社内資格累計としては700件以上となります。自己研鑽を行う従業員のため、該当する資格の場合、資格取得日が土日の場合には出勤扱いとして、平日に振替休日を取得できます。また、資格取得時には会社からの表彰ならびに金一封を用意しています。

挨拶運動の推進

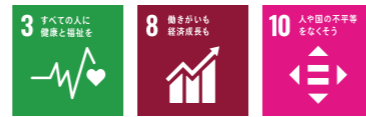
当社では、毎日のコミュニケーションで最も頻度の高い挨拶を重要であると考え、各事業所で挨拶運動を推進しています。気持ちの良い挨拶によって、良好な職場環境が維持できるよう努めています。

社内表彰制度

会社に対して優れた貢献があった活動へ表彰を行っています。各事業所にて独自で表彰制度を設けており、製品開発表彰やナイスセーブ賞、グッドジョブ賞などユニークな制度が魅力です。

CREATING A HEALTHY AND COMFORTABLE WORKPLACE

# 健康で働きやすい 職場づくり



社員の健康やワークライフバランスに配慮した働きやすい職場づくりを実現しています。

## 健康促進

### 人間ドックの推進

全員の予約管理や仕事の調整を会社がフォローして、受診しやすい環境づくりを行っています。



### 新型コロナウイルスワクチン接種 (大阪地区)

新型コロナウイルスの感染拡大をうけ、BCP対応として職域接種を行いました。



### 歯科検診

口腔ケアに関わる企業として積極推進(社内受診、全額会社負担)しています。また、社内で歯科検診や歯周病予防の勉強会を行っています。



### その他取り組み

オフィスワークの負荷軽減として、毎週月曜日に当社オリジナルストレッチ体操を独自開発! ストレッチを中心とした操作で音楽、ふりつけは社員が一から作成し、親しみがあり効果もしっかり感じる体操です。

## 働きやすい職場づくり

### 女性活躍推進、育児介護支援



### 全社で残業削減の積極推進



### 平均勤続年数



### 有給取得平均日数



### その他取り組み

#### 生理用品を設置

女性の働きやすさ向上のため、各拠点のお手洗いに生理用品を設置する活動を進めております。工場では特に荷物の持ち運びが制限されますので、お手洗いに設置することでもの時に使用いただけるようになっています。全拠点への設置や働きやすさ向上を目標に活動を続けていきます。

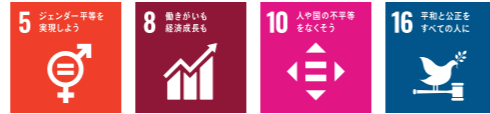


## 多種多様なクラブ活動を通じたコミュニケーション

2021年はコロナウイルスの影響で制限はありましたが、2021年後半から一部解除とし、感染対策を行いながら活動しています。



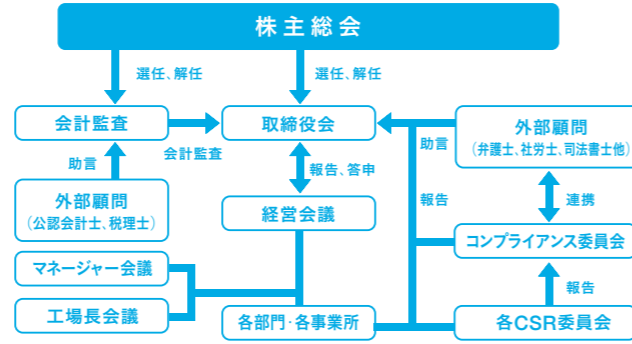
➔ CORPORATE GOVERNANCE  
RISK MANAGEMENT AND COMPLIANCE



コーポレートガバナンス  
リスクマネジメント&コンプライアンス

コーポレートガバナンス

取締役会のみならず、各部署長(マネージャー会議、工場長会議)や専門プロジェクトメンバーの意見を取り入れる仕組みが構築されています。また外部顧問として弁護士、社会保険労務士、司法書士、税理士などの専門家からの意見収集を適宜行い、迅速かつ健全な会社運営を行っています。また社内アンケートや個人面談により従業員との関係性を大切にしており、規則だけでなく、日ごろからの良好なコミュニケーションを取ることで課題となる事項を事前に吸いあげ、よりよい職場環境づくりをしています。



リスクマネジメント

様々なリスクに対して予防活動や拡大の抑止を行っています。自然災害においてはBCPガイドラインを作成し、従業員向けの掲示板の設立など適宜見直しを行っています。従業員の健康リスクにおいて、新型コロナウイルス対応は職場環境の感染対策を徹底、また過去よりインフルエンザ接種を会社負担とし全事業所で実施するなど、会社主導でリスク低減を推進しています。

トピック

- ハラスメント勉強会
- 従業員向け ハラスメント相談窓口カードの配布
- CSRアンケート・女性活躍アンケート
- プライバシーポリシーの公開 など

コンプライアンス

企業活動が適切に実施されていることを常に確認し、従業員が高い倫理観を持ちコンプライアンスの徹底を意識した取り組みを進めています。ベトナム人技能実習生の受け入れにおいても、率先してベトナム文化を学ぶセミナーを開催するなど、国籍を問わず人間尊重の精神が根付いています。

行動憲章

- 【1】 法令・規範の遵守
- 【2】 人権の尊重
- 【3】 労働慣行
- 【4】 健全な企業活動の実践
- 【5】 環境保全
- 【6】 適切な情報の取扱い

行動指針

- 一. とことん考え抜き、やりきる姿勢を徹底する
- 一. 机上ではなく、現場におもむき、現物を見て、現実を知る
- 一. ひとりではない、組織・チームで仕事をする
- 一. スピードを意識し、最速で顧客対応に臨む
- 一. 感謝の気持ちを持ち、謙虚に行動する
- 一. 誰に対しても思いやりと愛情をもって接する
- 一. 互いを尊重し、人の能力を発揮する場をつくる
- 一. 自信をもち、自ら行動を起こせ
- 一. 困難な仕事の先にこそ進歩がある、逆境を乗り越えよ
- 一. 他人に求める前に自分が変化せよ
- 一. 明るく、楽しく、元気よく、そしてたくましく

会社情報

社名 ヤマトエスロン株式会社  
所在地 【本社】  
〒581-0803  
大阪府八尾市光町1丁目61番地 八尾駅前嶋野ビル4階  
TEL.072(991)1261(代表) FAX.072(993)7856  
代表者 代表取締役社長 松下 俊治  
設立年月日 1956年3月15日(創業1928年8月9日)  
資本金 1億円  
従業員数 630名  
主な事業内容 各種合成樹脂製品の製造販売、歯ブラシ・歯間ブラシ・ヘアブラシ  
及び各種ブラシの製造販売、化粧品品の製造販売

\*資本金、従業員数は、2021年3月末現在の数値

歴史

昭和3年に大阪府八尾市にて歯ブラシメーカーとして創業スタート。八尾市は歯ブラシの一大生産地であり、当社は大手企業のOEM(相手先ブランド)生産を中心にオーラルケア製品のトップメーカーとして発展。独自の技術開発により、植毛から最終パッケージまで自社内で一貫生産し、日本だけでなくグローバルに製品を提供しています。



【1977年ごろの植毛作業】

【草創期の歯ブラシ】

【90周年記念】

【NewsWeekに掲載】

【20年11月受賞(はばたく中小企業300社)】



